



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第 58 号
2017年1月20日
編集兼発行人
長島 重和

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



日の立ち昇るところ領内一

撮影者：高原 邦明
撮影日：平成 28 年 1 月 1 日
カメラ：Canon EOS 7D Mark II
シャッター速度：1/1250 絞り：f8
場所：日立市初崎海岸
撮影余話：光圏が眺めた場所も時期も異なるが、初日の出はどこでもすがすがしい。日立の日の出時刻には低い雲がかかることが多く、この日も水平線から覗く太陽は見られなかったが、一人乗りカヌーで初日の出を待つ元氣者が波間に見え隠れしていた。しばらくして、雲の上に太陽が昇ったところ、タイミングよくボートが横切ってくれた。

新年を迎えて



新しい時代に対応して

支部長 久野 勝邦

明けましておめでとうございます。

日立社友クラブ茨城支部も日立事業所並びに県内の各事業所のご支援の下に順調に運営されています。また日立事業所のご理解の下に大みかクラブを活用させて戴いており、関係者のご支援に対して厚く御礼申し上げます。

日立という会社を取り巻く環境も、第4次産業革命という言葉も出てきており、この状況に対応して、日立製作所グループ全体が大きな変革期を迎えているように思われます。

また昨年の国際情勢は、英国のEU離脱国民投票から始まり、各種テロ事件の続発や、米国の大統領選挙に伴う混乱、隣国の大統領弾劾問題等、従来なかったような大きな状況変化が起きているようです。日本が抱えている各種の問題と同時に、世界に広がる問題の対応の仕方によっては、我々を取り巻く環境も一段と変わってくると予想されます。このように、現在は極めて難しい状況になっています。

このような難しい状況の中で、茨城支部の皆様方が、会社に対してまた社会に対して、どのような貢献ができるだろうかという点に関しては、これからの大きな課題でもあります。

支部便りを見ていると、皆様の中には、今尚お元気な方々が活躍しておられるようです。これからの時

代は、シニアの皆様も色々な形で会社そして社会のために貢献できれば幸いです。

今後は各種同好会も、一般市民まで含んだ活動の場として広げて行ければ幸いです。

最後に、皆様並びにご家族の方々のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

茨城支部からのお知らせ

平成 28 年 12 月 茨城支部役員会報告

12/6 時点での会員総数は 1,054 名で、前年同期に比べて 17 名の減少となった。茨城支部では、日立社友クラブの新入会員と日立退職者の有資格者に支部便りを同封して入会案内をお送りし、新会員の勧誘を行っています。皆さんからも OB 会等の機会を利用して、新会員の勧誘をお願いします。

第 66 期第 1 回 日立社友クラブ理事会報告

- ①12/8 現在の会員総数は 6,593 名で前回から 3 名減。
- ②第 65 回定時総会の出席者は 893 名で、70 歳以下の会員の出席者が少なかった。
- ③日立メディコ、日立アロカメディカルの日立製作所への吸収合併に伴う会員推薦の取り扱いについては、日立プラント社友会継承の事例に準拠する。対象者 283 名の編入審議を次回実施する。

茨城支部総会のご案内

平成 29 年度第 115 回茨城支部総会の開催を以下に予定しています。一年ぶりに皆様との語らいを楽しみに、多数のご参加をお待ち申し上げます。

- 1. 期日：平成 29 年 5 月 26 日(金) 11:10~14:30
- 2. 会場：ホテル天地閣

★詳細内容は別途後報致します。

私の同好会活動

《会瀬クラブ～東暁館別館～日立ライフでの活動》

山田 和夫



一、会瀬クラブ時代

平成11年65歳まで仕事を続けさせていただき、退職後会瀬クラブの一室に同好会のパソコン室を立ち上げるとの故八巻さんの呼びかけに応じ参加しました。何も知らずに飛び込んでかなり失望を与えてしまったかもしれません。当時会瀬クラブの最も広い部屋を借用し日立工場から中古パソコンを譲り受けて勉強を始めました。しばらくして、「創業時の記録」を同好会ホームページにアップすることになり、この仕事にも参画しました(日立社友クラブ茨城支部ホームページの「創業のころ」参照)。

二、東暁館別館時代

平成14年、東暁館別館に移転、当時最も参加人数が多かったのはパソコン同好会の「極楽サロン」でした。場所の関係で間仕切りの襖をすっかり取り除き、広くなった部屋の海側に四台、山側に四台のパソコンを設置し、主に海側のパソコンを講座等の説明に供した。この頃から安田さんのご努力があつて、自前の新型パ

三、支部便り編集委員

ソコンを順次購入し、皆さんに楽しんでいただけたと思います。各種の世話人を担当し、私にとつて大変懐かしい時代でありました。

新体制の事務局に江川さんが選任され、支部便りの編集を開始、私も参加した。私は第一号から第二号まで編集委員として、原稿集めや印刷に苦労した。当時使用したエプソンのカラープリンターは動作が遅くて大変でした。なお、当時の編集委員のメンバーは支部ホームページの「支部便り」目次の下にある「支部便り編集委員」の文字をクリックして、ご覧ください。

四、シニアパソコン(平成14年以降)

極楽サロンなどで、多くの先輩たちが来場されたが、先輩達の現役時代には職場にパソコンはなく、家庭でも持っている方は極めて少数でした。当時大先輩たちは、パソコンはすぐには覚えられないし、旧知の面々と一緒では思い切った質問も気が引けるし、耳が遠いなどの理由で、東暁館に移ってから暫くして、高齢者で少人数のグループを作った。高齢の初心者達は冥途の土産の一つにと参加された方、海外旅行の思い出を本にまとめたいと言う方、思いは様々ですが「シニアパソコン」は立ち上がった。実は昼休みにテーブルを囲み、長いこと世間話をするのもよし、時には東暁館秘蔵の赤ワインや白ワインを頂きながら懇談するのも楽しみであった。当初、一グループを大越さんが担当、他のグループを山田が担当で同好会からの助成金はなしでスタートした。その後、二つのグループを纏めて、同好会パソ

五、支部ホームページの管理で表彰

平成12年から始めた支部ホームページ管理を10年を超えて一貫して担当し、アクセス件数が十萬回を突破したのを記念に平成24年第一百回支部総会において、佐藤支部長から表彰状を授与されました。誠に光栄です。自分自身10年間のホームページ担当は長すぎたとの思いでした。

六、日立ライフ別館借用時代

三・一一の東日本大震災まで我々の生活を支えて頂いた「東暁館」とその「別館」は無残にも損傷激しく、撤収の止むなきに至りました。その後の活動拠点は(日)正門隣の「日立ライフ」の一室をお借りして勉強してきましたが、シニアパソコンは平成27年9月をもってその歴史的な役目を終わり、PC基礎講座に統合して、その幕を閉じさせていただきました。同好会幹事会の方々をはじめ多くの先輩の方々にお世話になり、厚く御礼を申し上げます。なお、幹事会の集合写真は時々支部ホームページに掲載してきました。幹事のお顔が見えるように、継続していただければありがたいと存じます。

七、その他

私は平成27年9月に、支部同好会幹事会委員を辞し、以前からの高齢者クラブ活動に集中努力中です。単位クラブや滑川学区高齢者クラブ連合会の会長職を務め、市高齢者クラブ連合会の「広報部副部長」(主に市高齢者クラブの機関紙「高連ひたち」編集担当)として結構多忙な日々を送っております。

出の写真を二枚、ご紹介いたします。お写真に写っている方々の何人かは既に鬼籍に移られてしまい、寂しい思いがいたします。

平成22年頃、成果の証に有志で作ったシニアパソコンのホームページが下記URLにあります。
http://www.geocities.jp/seniorpc_1/



平成16年10月東暁館別館の座敷に座卓を並べて勉強した当時の写真



平成18年9月シニアパソコン参加者この当時に最大人数(東暁館の中庭にて撮影)

山田 和夫氏 連絡先

〒317-0053 日立市滑川町 2-19-14
電話 0294-22-3950

メール: k-yamada@bb.wakwak.com

リレー随筆 (58)

24時間、120kmを歩く

中島 宏



平成28年10月、私の母校(甲府一高)では第90回「強行遠足」を実施した。これは大正13年「長距離を歩く体力と精神力を鍛えるため」として実施して以来、時代により実施要領を変えながら継続してきた行事である。

私が入学した昭和31年頃は、正午に学校を出発して国鉄中央線に沿って国道20号を塩尻まで、そこから国鉄沿線を松本、さらに白馬方面を目指して、24時間以内に、より遠くまで歩く方式であった。

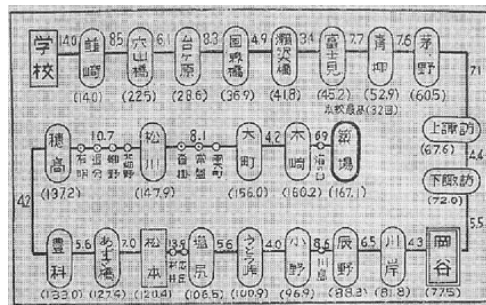
甲府から松本までは120kmあり、全員まずここを目指していた。コースには4~10km毎に国鉄駅前に検印所(兼救護所)を設置して、各検印所までの距離を表示した「検印カード」を作り、それが事前に配布された。そのカードに各検印所への自分の到着予定時刻を書込み松本までの計画書とした。

当時は学帽、学生服、白いトレパン、足は草鞋履きという恰好が多く、私もこれに倣い、腰に替えの草鞋2足を巻き、肩から斜めにかけて風呂敷包みに二食分のおにぎり、手拭などを入れていた。

1年生の時は、翌朝8時に辰野(88km)の検印所に到着したが、足の痛みと疲れ、そしてそれを克服する精神力に欠け、ここで止めた。

2年生の時は、前年の途中リタイヤを猛省して「今年こそは這っても松本へ行く」と心に決めていた。スター

ト直後は三々五々グループを作ってお喋りをしながら進むが、次第にその隊形も崩れ長い列となり、各検印所でリタイヤする者が順次



検印カード

増えていった。明るいうちは遠くに見える富士山や眼の前の南アルプスを眺めながら進み、夜間は月明りの暗い国道の端を時々通過して行くトラックに気を配りつつ、同行する仲良しと励まし合いながら歩いた。そうした夜道のずっと先に、明るく焚火をして我々を待つ検印所を見つけるとホットして足を速め、そこで温かい味噌汁とお茶を頂きながら持参したおにぎりを食べた。小休止の後さらに歩き続け、夜が明けて陽が差す頃には松本市内に入り、遠くに松本城天守閣を見ながら歩を速めた。そして制限時間に15分を残して松本検印所に到着した。この時の達成感と嬉しさは今でも良く覚えている。この年、参加者1,164人のうち98人が松本以遠に達し、最遠地は築場(167km)であった。



私の青春時代の大きな思い出の一つである。

備考; 写真は全て「強行遠足70回記念誌」より

ひたすら歩く

同好会行事に参加して

「野鳥・自然観察」

溝口 忠憲



小さな庭に鳥の餌場を作ると、賑やかな雀に混じってヒヨドリ、ムクドリ、コゲラ、秋から冬にはジョウビタキやメジロなどがやってきます。縁側に座りながらこれら野鳥の写真を撮っていましたが、参加しているデジカメクラブの多くの方が野鳥・自然観察の会にも属していて、自然と仲間に入れていただきました。

毎月開催の探鳥の会に時々参加しますが、ベテランの方々は30種類以上の野鳥を、目で見つけたり、耳で聞き分けたりされます。私はせいぜい10種類程度認識できてカメラに収められれば良い方です。さらに野鳥の名前を覚えるのが大変で、何度聞いても数分もしたらすっかり忘れていますが、繰り返すことによって覚えられることを期待しながら予習・復習をします。自然界の生命の多様性は驚きですが、多くの生き物や自然を観察できる楽しみはまた格別です。

「料理教室」

手嶋 俊明



料理教室に参加して約2年。教室は月に2回、参加者を2班に分け、各人は月に1回の参加です。教室では皆さん和気あいあい、開始前のコーヒータ임では色々な話題が出て、これも楽しみの一つです。

作る料理は、和食または洋食のおかず2~3品とデ

ザートのケーキ。スタートするといつの間にか各料理の担当ができて、先生に助けをもらいながら約2時間で全ての料理とケーキが完成。その後、皆で試食。自分で作った物は特に美味しく、毎回笑顔で完食です。

8月、12月には教室全員参加の暑気払いと忘年会もあり、ここではそば打ちも初体験しました。

定年退職後、妻の外出時くらいは自分で食事が作れたら良いなと思い入会しました。妻は、習った料理を作ってくれたらと思っているようですが、まだ実行は数回というのが現状です。今後頑張るつもりです。

「HTML講座Ⅱ」

高橋 秀信



昨年春に支部HPに写真五七五の行事成果を掲載する原稿担当となり、見様見真似で作成してきた。しかしHPの基本を知らないため毎回うまくいかず、HP管理者に多大な迷惑をかけていた。これではいけないと参考書を買って求めてみたものの独学では理解が深まらず、6月から始まったHTML講座を受けることにした。

講座は「HTMLとスタイルシートによるHPの作り方」と「支部HP原稿に見られる問題点と解決策」からなっている。HTMLでは丁寧な解説で理解度が大きいに深まり(と本人は思っているが...?)特に言葉の端々に挟まれるノウハウのエッセンスは「なるほどそういうことか」と納得の根拠となっている。加えて支部HPの事例紹介は直接的で非常に分かりやすく、早く全体を理解してせめて行事成果報告ではHP管理者に迷惑をかけないようにしたいと思っている。

同好会の行事ご案内（2月～4月）

1. 第71回研修会

〔株〕ヤクルト本社茨城工場見学と古河市散策

乳酸菌飲料ヤクルトで有名な(株)ヤクルト本社茨城工場見学と古河市の「古河歴史博物館」、「古河文学館」、「篆刻美術館」他を散策します。

皆様の参加をお待ちしています。

- ・開催日：平成29年3月22日(水)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行大甕支店前) 7:00
日立電鉄交通サービス南営業所 7:15
- ・帰着：大甕駅前 18:00頃の予定
- ・会費：6,000円予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名
- ・申込締切：1月31日
- ・申込先：石田和夫

Tel/Fax：0294-34-0209

E-mail：ishida.kazuo@nifty.com

2. 第68回歩こう会【東海阿漕ヶ浦の桜めぐり】

東海駅東口を出発し、東海南中、そして東海高校脇の桜を散策し、その後長閑な田んぼ道を歩き、約200本のソメイヨシノの桜が咲き誇る東海村阿漕ヶ浦公園の桜並木を散策します。皆さんと共に初春のウォーキングを楽しみましょう。

- ・開催日：平成29年4月6日(木)雨天4月13日(木)
- ・集合：東海駅前10:00
- ・コース：東海駅前出発10:00→東海高校→東海村総合福祉センター「絆」→阿漕ヶ浦公園(昼食)→日本原子力研究開発機構→東海駅前着13:30頃(ほぼ平坦地7.5km)
- ・持参品：弁当、飲物、雨具等
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：3月30日(木)
- ・申込先：小野瀬秀夫

Tel&Fax/携帯：029-282-4124/080-5025-0681

E-mail:h1941.0830.onose@tenor.ocn.ne.jp

3. 定例行事予定一覧(開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします)

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		2月	3月	4月			
野鳥・自然観察グループ	城戸勝弘 0294-39-2119 kkido@kxd.biglobe.ne.jp	20(月)			潤沼	9:00～	参加費:¥300/回 原則雨天中止
			20(月)		高戸海岸	9:00～	
				24(月)	水沼ダム	9:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	8(水)	8(水)大会	12(水)	大みか拠点	10:00～ (大会 9:30～)	参加費:¥100/回 大会:¥500
	22(水)	22(水)	26(水)				
	勝田地区 七海清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	16(木)	16(木)	20(木)大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費:¥200/回 大会:¥700
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	13(月)	13(月)	10(月)	明治商会	10:00～	参加費:¥1700/回
		27(月)	27(月)	24(月)			
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	1、8 15(水)	1、8 15(水)	5、12 19(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ:¥4500/年
デジカメクラブ	若島喜和 0294-24-2425 wakasima@net1.jway.ne.jp	6(月)	6(月)	3(月)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	武田孝一 0294-36-1469 takedaks@future.ocn.ne.jp	3(金)	3(金)	7(金)	大久保交流センター	9:00～ 12:00	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	7(火)	7(火)	4(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費:¥300/回 昼食別途
	基礎講座 安田出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	14(火)	14(火)	11(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区 渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	28(火)	28(火)	-	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費:¥700/回
	専門講座I 安田出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	17(金)	17(金)	21(金)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
専門講座II		23(木)	23(木)	27(木)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む

注) 旅行会(連絡先; 安田 出)は、開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

訃報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。

衷心よりご冥福をお祈りいたします。

木村 敏光	平成28年07月06日	享年77歳
佐藤 暢芳	平成28年10月30日	享年80歳
小池重五郎	平成28年10月31日	享年83歳
井村 敏也	平成28年11月04日	享年74歳
黒木 正明	平成28年12月16日	享年85歳

編集後記 会員の皆様、あけましておめでとうございます。山田さんの会員投稿から同好会誕生を経て支部新体制確立のかかわりが分かります。長年の同好会幹事会委員、支部便り編集委員、支部HP管理など多大の貢献に敬意を表します。中島さんのリレー随筆では、多くの方がご自身の夜行軍など青春時代を懐かしく思い起こされたのでは。今は暖かい部屋で箱根駅伝をTV観戦としますか。本年は米国トランプのジョーカーが上手く働いてくれますよう祈るのみです。

長島 重和